



広島経済大学 キャリアアップ・プログラム通信(第 247 号)

2019 年 10 月 24 日 配信



◆広島経済大学 社会人対象講座キャリアアップ・プログラム◆

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

◇広島経済大学 カルチャー講座◇

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

◇キャリアアップ・プログラム講師のルレーコラム◇

「デジタル社会の到来と顧客戦略」

広島経済大学 ビジネス情報学科 助教
2 学期「デジタルマーケティング入門」講師
関 隆教

「ブーブー、ブーブー」。反射的にスマホに目を向ける。画面には「CP 通信の締め切り」と表示されている。作業中の PC 画面の右上にも同様のメッセージが提示されている。いつかは記憶にないが、リマインダーに登録しておいたのだろう。一昔前なら、手帳に事細かく書かれたスケジュールを確認し、自分の仕事を調整していたはずである。あるいは、自身の記憶を頼りに行動を起こしていたに違いない。もちろん、自分の頭の中と手帳を同期化することは不可能であった。しかし、インターネットやスマート・デバイスが普及した現代のデジタル社会では、自分のスケジュールはもちろん、様々な情報をデジタル化して保存・共有することができるようになってきている。

このようなデジタル社会の到来は消費者行動にも影響を及ぼす。価格.com のような価格比較サイトが登場する以前、消費者が欲しい商品の価格を探索するには、チラシを確認したり、実際に複数の店舗に足を運び、店頭価格を調べるほかなかった。しかし、現代では、価格比較サイトを通じて簡単に商品の価格情報を検索することができる。また、Amazon や楽天などの EC サイトで購入するのか、実店舗で購入するのか、といった販売チャネルの選択肢も増えている。

たとえば、ある消費者がテレビを購入しようと家電量販店に出向き、現物の確認を行い、販売員から商品説明を受けたとしよう。その場では購入せず、帰りの電車の中で、先程確認した商品をスマートフォンで検索し、格安の EC サイトから購入するといった行動が起こり得る。このように消費者が実店舗をショールームのように扱う行動をショールーミングと呼ぶが、デジタル社会では多様化する消費者の行動を捕捉し、顧客にとって有益な価値を提供していかなければ、小売企業が存続することは難しい。

情報技術の進展に伴い、企業の競争環境は大きく変化する。それだけではなく、消費者の購買行動は複

雑化していく。したがって、企業が環境変化に適応していくには、更なる困難を極める。こうしたデジタル時代における小売業の顧客戦略として「オムニチャネル」が注目されている。オムニチャネルとは、「すべてのチャネルを統合し、消費者にシームレスな買物経験を提供する顧客戦略(近藤 2015;2018)」である。小売企業はオムニチャネル化を進めることで、著しく変化するマーケティング環境のなかで存続・成長することが可能になると考えられている。また、オムニチャネルは家電メーカーや化粧品メーカーなど流通業界を越えて、さらなる拡張を見せている。デジタル社会の顧客戦略として重要なポジションを占めているのである。オムニチャネルに興味がある方は、以下で紹介する書籍を読んでいただきたい。

>>次号は、3 学期「広告デザイン基礎」の講師 宮地 英和先生が担当されます。

◆今週の一冊◆

関先生おすすめの書籍です。



『オムニチャネルと顧客戦略の現在』 近藤公彦・中見真也編著、千倉書房

学術界と実務界で活躍するメンバーからなる産学協働の研究組織「オムニチャネル研究会」のメンバーによって執筆されているため、オムニチャネルの理論的な背景だけでなく、発展の経緯、そして実際の事例などがバランスよくまとめられています。オムニチャネルについて詳しく学習したい方にお薦めの一冊。

◆2019 年度ひろしまカレッジのご案内◆

教育ネットワーク中国と大学が連携して、大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、社会人の皆様に学習機会を提供しています。日常の暮らしに生涯学習の時間を取り入れてみてはいかがでしょうか？

開講講座(2)「日本文学」

テーマは「名言・名場面の舞台裏」です。〈乱世〉を切り口にして古典文学の名言・名場面の舞台裏を考察します。私たちは、名言や名場面と聞くと、あるイメージを思い浮かべるのではないのでしょうか？例えば、明智光秀は積年の恨みを晴らすために「敵は本能寺にあり」と声高らかに叫んで信長を打ち取ったというイメージ。この名台詞が、何十年もあとに付け加えられた創作だとしたら…。さまざまな史実や物語を比較材料に、みなさんと一緒に考えていきましょう。

第1回:11月14日(木)

【テーマ】「困っている敵に塩を送ろう」(上杉謙信)

【講義内容】「困っている敵に塩を送ろう」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

第2回:11月21日(木)

【テーマ】「今、撤退するくらいなら、俺は武士を辞める」(徳川家康)

【講義内容】「今、撤退するくらいなら、俺は武士を辞める」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

第3回:11月28日(木)

【テーマ】「吾が敵は本能寺にあり」(明智光秀)

【講義内容】「吾が敵は本能寺にあり」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

第4回:12月5日(木)

【テーマ】「三本の矢は折れない」(毛利元就)

【講義内容】「三本の矢は折れない」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

第5回:12月12日(木)

【テーマ】「生き過ぎてしまった、おめおめと23才まで」(大鳥一兵衛)

【講義内容】「生き過ぎてしまった、おめおめと23才まで」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

【講師】教養教育部 教授 長谷川泰志

【時間】13:00～14:30(3時限目)

【会場】〒731-0192 広島市安佐南区祇園5丁目37-1

広島経済大学 1号館 133教室

【交通案内】※学内駐車場のご利用はできません。JR 下祇園からのスクールバスをご利用ください

【受講料】無料

【定員】15名(先着順、定員になり次第締め切ります)

※本来は学生対象の講座ですので、学生と一緒に受講となります。

【申込日】令和元年10月1日(火)～10月25日(金) ※先着順

【申込方法】※開講講座(1)(2)

手順 1

講座を受けるためには、受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてください。

詳しくは <http://www.enica.jp/hiroshima/index.html> を参照してください。

また、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」にお問い合わせください。

〒730-0803 広島市中区広瀬北町 9-3(広島修道大学インターナショナルハウス内)

教育ネットワーク中国 「ひろしまカレッジ事務局」

TEL(082)533-7590 FAX(082)533-7591

※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の手続きの必要はありません。

手順 2

受講証の手続きが終わった方、または、すでに受講証をお持ちの方は、ファックス、または E メールにて、次の(1)～(4)をご記入の上、以下の申込先にお申込みください。

(1)氏名(ふりがな)

(2)郵便番号、住所

(3)電話番号、FAX 番号等

(4)受講証の番号(パスピーの裏の番号)

※電話による申し込みはお受けできませんのでご了承ください。

お申込み・お問い合わせ先

広島経済大学 教育・学習支援センター

TEL(082)871-9345

FAX(082)871-1021

E-mail spt-sc@hue.ac.jp

【ひろしまカレッジ】

http://www.hue.ac.jp/visitors/local/hiroshima_college/index.html

◇2019 年度シティカレッジのご案内◇

教育ネットワーク中国、広島市、公益財団法人広島市文化財団と広島県内の各大学との共催によりシティカレッジ(公開講座)を実施しています。

広島経済大学 2019 年度開講講座

「ゴールデン・スポーツイヤーズ～スポーツイベント～」

今年 2019 年から三年間は、ラグビーワールドカップ(2019)、東京オリンピック(2020)、関西ワールドマスタースターズゲームズ(2021)と、世界規模のスポーツイベントが日本国内で開催される“ゴールデン・スポーツイヤーズ”が始まります。これらスポーツイベントに着目しつつ、あらためてスポーツへの理解を深めてみませんか？

今回の一連の講座では、スポーツイベントを通してスポーツへのかかわりの多様性(する・みる・ささえる・つくる・つたえる)を広島経済大学スポーツ経営学科のスペシャリスト(教員)がわかりやすくご紹介します。

スポーツは、今や、社会的、経済的、さらに文化的にも、私たちの生き方や暮らしに大きく影響を与えています。受講を通して、新たなスポーツ王国広島の未来を切り拓く一助とすべく、スポーツ(イベント)のもつ力(効果や価値)を一緒に探っていきましょう。

第1回:10月29日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 准教授 岡安 功

【テーマ】「ゴールデン・スポーツイヤーズ・メガ・スポーツイベントと広島―(総論:スポーツイベント)」

【講義内容】

メガ・スポーツイベントは、開催都市だけでなく開催国に対しても様々な効果をもたらすといわれています。本講座では、広島の事例も含めながらその効果を概観します。またメガ・スポーツイベントによる街づくりについても考えます。

第2回:11月5日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 教授 林 和夫

【テーマ】メガ・スポーツイベントのマネジメント(ビジネス)(つくる・ささえるスポーツ:スポーツビジネス)

【講義内容】

2002FIFA ワールドカップ開催での実体験とともに、ゴールデン・スポーツイヤーズに開催されるメガ・スポーツイベントの大会規模や予算、マーケティング構造、リスクマネジメント、大会後のレガシーなどの話題を現場の声も含め紹介します。

第3回:11月12日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 教授 渡辺 勇一

【テーマ】スポーツイベントとメディア(つたえるスポーツ:メディア・スポーツ)

【講義内容】

新聞、放送はスポーツイベントを商業利用し、部数増や収益増を図ってきました。新聞社が仕掛けた高校(中等)野球は100年を超え、プロ野球も80年を経ています。五輪やサッカーW杯は放送権料の高騰という弊害をもたらしています。これら昨今のスポーツ報道事情を解き明かします。

第4回:11月26日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 准教授 尾方 剛

【テーマ】オリンピックと私(広島)(するスポーツ:オリンピック)

【講義内容】

4年に一度の祭典、オリンピックが2020年東京で開催されます。私は2008年北京で行われた同大会にマラソン代表として出場しました。

色々な競技が集結し一斉に開催される、言わば世界の大運動会です。アスリートとして培った様々な経験

をお伝えします。

【コーディネーター】教養教育部 教授 濱田 敏彦

【時間】18:00～19:30(開場 17:30)

【会場】〒730-0036 広島市中区袋町 6-36 広島まちづくり市民交流プラザ 研修室 C
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/kotsu.html>

【受講料】無料

【定員】50 名

【申込日】10 月 1 日(火)から開始(日時厳守、先着順、定員になり次第締め切ります)

【申込方法】

手順 1

講座を受けるためには、受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてください。詳しくは、<http://www.enica.jp/hiroshima/index.html> を参照して下さい。

または、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」にお問い合わせください。

〒730-0803 広島市中区広瀬北町 9-3(広島修道大学インターナショナルハウス内)

教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」

TEL(082)533-7590 FAX(082)533-7591

※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の必要はありません。

手順2

受講証の手続きが終わった方は、または、すでに受講証をお持ちの方は、電話、ファックス、来所にて、

- (1)希望講座
- (2)氏名(ふりがな)
- (3)住所
- (4)連絡先(電話番号・ファックス番号等)

を以下の申し込み先にお知らせください。

※郵送(はがき等)による申し込みは受け付けておりません。

お申込み・お問合せ先

公益財団法人広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課

〒730-0036 広島市中区袋町 6-36(広島市まちづくり市民交流プラザ北棟 5 階)

TEL(082)541-5335 FAX(082)541-5611

受付時間

月～金(祝日を除く) 8:30～17:15 まで(来所の場合は 9:30 から)

【シティカレッジ】

http://www.hue.ac.jp/visitors/local/city_college/index.html

◎事務局から◎

2019 年度、キャリアアップ・プログラム、カルチャー講座 随時受講申し込み受付中です！

詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元：広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)